

## 2023年3月期第3四半期決算において高い関心が予想される事項

### ■2023年3月期第3四半期実績について

#### Q1：今期の業績予想に対する進捗度をどのように評価しているか？

毎期見られる傾向ではありますが、不動産会社のビジネスサイクルとして1月から3月までの繁忙期前にシステム導入が進みやすいことに加え、SaaSの特徴として月を重ねるほど売上は積みあがりますので、年度後半になればなるほど売上も利益も大きくなる傾向にあります。今期第4四半期に入っても順調に推移しているとの認識であり、業績予想については十分に達成可能と考えております。

今回の決算発表時点では業績見通しの修正が必要との判断には至っておりませんが、ソリューション売上における3月完了予定の複数案件の進捗度合い、また費用面では、不動産テック関連イベント出展等や新卒採用関連費用等による一時的な費用発生も考慮に入れ、今後の進捗も確認しながら、確実に修正基準を上回る見込みとなった際には、業績予想の修正を遅滞なく公表いたします。

#### Q2：中堅・大手の不動産企業への新規導入が続いているようだが、要因は何か？

昨今のコロナ禍でのDX推進の流れに加え、賃貸住宅管理業法の施行等、不動産関連領域における法改正により、賃貸住宅管理業者の法定義務項目が明記されたことや、デジタル改革関連法案に関連して宅建業法において電子契約解禁などにより、システムでの対応に期待される業務が増えている、また今後も増えるであろうという認識が広がってきております。こうした背景を受け、従来はカスタマイズしたシステムを利用していた不動産会社でも、SaaSのほうが法改正に適切にキャッチアップしやすい、都度カスタマイズを加えていくシステム運用は機動力に欠ける、という声が以前より大きくなってきていることが、特に今期は中堅・大手の不動産企業への導入へと繋がってきているとみております。

### **Q3：足元の為替相場が不安定だが、業績への影響はどの程度か？**

当社のクラウド・SaaSのサービスインフラ基盤は、主として米国 Amazon 社の提供する AWS 上で運用・サービスを提供しております。同社との取引は米ドル建てのため、為替の変動によりサービスインフラ費用が増減する可能性があります。

2023年3月期通期で想定為替レートを1ドル129円としており、第3四半期時点では、想定レートを大きく上回って推移している状況でしたが、為替変動リスクに備えて外貨預金等を活用しながら費用の安定化を図っているほか、利用状況の効率化も進めており、現時点では業績に大きな影響を与える状況にはなっていません。

### **Q4：株式会社サカイ引越センターとの業務提携のメリットは？**

昨年12月に、株式会社サカイ引越センター（以下、サカイ引越センター）と当社は、パートナーシップ強化を目的として業務提携契約の締結に至り、[プレスリリースを公表](#)しております。本契約締結により、住み替えを検討される個人のお客様は、賃貸の申し込みに合わせて引っ越し費用の見積りをシームレスに取得することが可能になり、サカイ引越センターと当社は、当社の賃貸申し込み受付機能からサカイ引越センターにお客様をご紹介することが可能になり、成約となった場合には、当社は一定の手数料収入を得ることが可能になります。

今後とも不動産取引のいろいろな場面で当社の SaaS をご利用いただき、このような周辺・付帯領域における収益機会を実現することで、不動産情報のプラットフォームとしてポジショニングを強化してまいります。

### **Q5：直近の IR 活動の状況について教えてください。**

本第3四半期には、[株式会社フィスコより企業調査レポート](#)が発行されたほか、[公益財団法人日本証券アナリスト協会主催「アナリスト向け IR ミーティング」](#)を実施致しました。非財務情報の開示としては、[統合報告書 2022](#)を発行、また当社で働くメンバー、カルチャー、事業に込める想い等について幅広く情報発信をする[公式 note](#)を開始しております。

引き続き、当社の事業価値及び内在的価値をより広く知っていただくために様々な情報発信を実施してまいります。

第4四半期では、2月21日（火）には[個人投資家向け説明会](#)も予定しております。当社に関してより深く知っていただく機会となりましたら幸いです。

以上

**【免責事項】**

本発表において提供される資料及び情報は、当社グループの経営方針や財務情報をご理解いただくものであり、当社株式の購入、売却等の投資勧誘を目的にしたものではありません。

当資料に掲載している情報については細心の注意を払っておりますが、その正確性、最新性、有用性その他一切の事項に関していかなる保証も行いません。当資料に掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん等があった場合において、そのために生じたいかなる損害に対しても当社は一切の責任を負いません。

当資料に掲載している情報の一部には、現時点における当社の計画、戦略、将来の業績見通しに関する記述を含みます。当該記述は現在入手可能な情報の分析及び経営者の判断に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性を内包しております。将来の業績は経営環境の変化等により、実際の結果と異なる可能性があります。また将来の見通しに関する記述は、発表日以降の事実等に基づいて随時修正または更新されるものではありません。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社いい生活 IR 担当

e-mail: ir.info@e-seikatsu.co.jp